

## 「藤枝の鉄道遺産」発信イベント

新幹線原点のまち・軽便のまち「藤枝」にちなみ、博物館前の広場で、特急こだまと軽便SL「B15号」のミニ列車の乗車イベントを随時開催しています。

また、1970年まで藤枝大手～袋井間を運転していた軽便鉄道「静岡鉄道駿遠線」の唯一現存するSL「B15号」の運転台を開放します。

### ◆B15運転台の開放 参加無料

運転台に乗り汽笛を鳴らし、記念撮影してみよう。

日時：毎週日曜日・祝日  
午前9時～午後4時【雨天中止】

### ◆ミニ列車乗車イベント

特急こだまや軽便SLのミニ列車に乗ってみよう！

日時：3～6月、9～11月の日曜日・祝日  
月2～3回、不定期開催【雨天中止】午前10時～正午 午後1時～3時15分  
乗車料＝1回100円 ＊開催日は当館HPでご確認ください。



## 郷土博物館・文学館 利用案内

- 開館時間…午前9時～午後5時（最終入館は午後4時30分）
- 休館日…月曜日（祝休日に当たる場合は開館）・祝日の翌日（開館する場合もあり）・年末年始（12/28～1/4）・臨時休館日（展示替え期間・資料くん蒸期間）
- 特別展入館料…大人（個人）400円～800円（団体20名以上）2割引  
＊常設展観覧を含む。
- 常設展入館料…大人（個人）200円・（団体）160円  
【共通】中学生以下無料  
市内在住の障がい者手帳等をご提示の方無料

●詳細はホームページをご確認ください

藤枝市郷土博物館・文学館 検索



<http://www.city.fujieda,shizuoka.jp/kyodomuse/index.html>

## 交通アクセス

### ●電車・バスの場合

JR藤枝駅（北口・2番線）から静鉄バス「中部国道線」に乗車して約10分、停留所「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩7分。

### ●自動車の場合

- 新東名高速道路藤枝・岡部IC下車。県道381号島田岡部線（旧国道1号）経由20分、または県道209号静岡朝比奈藤枝線経由15分。
- 県道381号（旧国道1号）緑町交差点経由、または国道1号（藤枝バイパス）谷稲葉I.C.（西方面より）、藪田東I.C.（東方面より）経由約10分  
※蓮華寺池公園第1・第2駐車場をご利用ください。

## 藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500（蓮華寺池公園内）  
TEL 054-645-1100 FAX 054-644-8514  
Eメール muse@city.fujieda.shizuoka.jp

## 令和8年度 展示カレンダー

- 休館日
- 常設展のみ（展示入替え期間）

### ■文学館特別展 「さとうわきこ展」

体験学習  
「ミニこけし・こいのぼりの絵付け」

### ■博物館特別展 「日本のおもちゃ大博覧会」

体験学習  
「万華鏡づくり・木独楽の絵付け」

### ■博物館特別展 「藤枝鉄道博」

体験学習  
「蓮華寺池と水辺のアクアドームづくり」

### ■文学館特別展 「日本画家 松本高明展」

体験学習  
「藤枝オリジナルの砂絵体験」

### ■博物館特別展 「刀剣が語る駿河・遠江の戦国」

収蔵品展「田中城と藤枝宿」  
体験学習  
「羊と十二支の土人形の絵付け」

### ■博物館特別展 「ACTIVE ROCKIES」

原田純夫 命と美の映像展  
体験学習  
「マウンテンゴート人形と土びなの絵付け」

### 2026年 4月 April

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

### 7月 July

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 10月 October

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 2027年 1月 January

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 5月 May

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 8月 August

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 11月 November

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### 2月 February

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

### 6月 June

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 9月 September

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

### 12月 December

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 3月 March

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



# 令和8年度版 年間展示カレンダー 2026.4 ▶ 2027.3



さとうわきこ展 2026.4.18(土)～6.21(日)  
さとうわきこ絵本『いそがしいよる』より、小さな絵本美術館蔵



日本画家 松本高明展 2026.10.17(土)～11.29(日)  
松本高明画「城の春」再興第108回院展出品作品



ACTIVE ROCKIES 原田純夫 命と美の映像展  
2027.2.6(土)～4.11(日)  
Mountain Goat - Winter Kids PHOTOI@SUMIO HARADA

## 藤枝市郷土博物館・文学館

※展示会の名称・会期・休館日等は都合により変更する場合があります。お出かけの際には電話・ホームページでご確認ください。

2026.4.18(土) ▶ 6.21(日) 文学館特別展「星をみつめておもいだす さとうわきこ展」

絵本作家さとうわきこ(1935-2024)は、まだ女性の絵本作家が多くなかった時代から第一線を走りつづけ、およそ60年にわたる活動のなかで100冊以上もの絵本を世に出しました。何でも洗ってしまうパワフルな『せんとくかあちゃん』や、前向きに豪快な『ばばあちゃん』など、その明るく楽しい絵本の数々に、子どもたちをはじめ、多くの人たちが勇気づけられ励まされてきました。

2024年3月に亡くなった、さとうわきこの追悼展である本展は、小さな絵本美術館(長野県)からスタートし、当館は全国で3館目の開催となります。『せんとくかあちゃん』シリーズ全3作や、「ばばあちゃん」シリーズ全22作を中心に、初期から晩年までに手がけた絵本の原画200点以上を展示します。



さとうわきこ(1935~2024)  
山本尚明氏撮影

東京生まれ。デザインの仕事に従事したのち、フリーになり、子どもの本の挿絵を描くようになる。「母の友」に掲載したおはなしをもとに、「ばばあちゃんのおはなし」シリーズ(福音館書店)が生まれる。絵本『とりかえっこ』(ポプラ社)で第1回絵本にっぽん賞受賞。1990年に小さな絵本美術館、1997年に八ヶ岳小さな絵本美術館を開館。その作品は、世代や国境を越えて広く親しまれ、アジア諸国でも翻訳・出版されている。



絵本『せんとくかあちゃん』より(原画はすべて小さな絵本美術館蔵)



『よくばりすぎたねこ』より



『おつかい』より



『ちいさいねずみ』より

2026.6.27(土) ▶ 8.16(日)

博物館特別展「日本のおもちゃ大博覧会」

おもちゃ王国ニッポンの歴史をたどる

「遊び」をテーマにした手づくりの郷土玩具から、明治時代以降のブリキ玩具、メンコ・双六などの遊びのおもちゃ、昭和戦後のヒーロー・ヒロイン・キャラクターの人形、ボードゲーム・デジタルトイなど。

明治期から平成までの各種のおもちゃを多数展示し、外国へも盛んに輸出されたおもちゃ王国ニッポンの玩具の歴史を振り返ります。レトロでなつかしいおもちゃに再会して、夢中になって遊んだ子どもの頃を思い出してみましょう。

【協力/一般社団法人日本玩具文化財団、日本雪だるまの会】



【日本玩具文化財団蔵】

2026.8.22(土) ▶ 10.12(月・祝)

博物館特別展「藤枝鉄道博」

原信太郎鉄道模型展&藤枝の鉄道遺産展

鉄道模型の神様と称される原信太郎が製作した精巧な鉄道模型を多数展示し、日本とヨーロッパ、アメリカの鉄道の歴史を紹介します。日頃は横浜の原鉄道模型博物館でないと見れない、0ゲージ・1番ゲージの迫力ある鉄道模型を間近に見て、日本と世界の鉄道の魅力を感じてみましょう。

同時開催する藤枝の鉄道遺産展では、大正時代から昭和45年(1970)まで走っていた日本一長い軽便「静岡鉄道駿遠線」に関する当時の資料や鉄道ジオラマを展示します。また、昭和34年(1959)、東海道線の金谷駅〜藤枝駅間で実施され、当時の狭軌線世界最高時速を記録した「特急こだま高速試験」の様子を映像とジオラマで紹介!日本の鉄道史にも名を刻んだ藤枝の鉄道遺産を振り返ってみましょう。

【協力/原鉄道模型博物館、駿遠倶楽部他】



原信太郎(1919~2014)

2026.10.17(土) ▶ 11.29(日)

文学館特別展「日本画家 松本高明展」

藤枝市在住の日本画家・松本高明(1945~)は、日本画の最高峰である日本美術院の同人として第一線で活躍し、伝統的な日本画の画法で、魅力あふれる自然や花々をモチーフに描き続けています。2011年、市内の青池を描いた「浄池(じょうち)」が院展の最高賞である日本美術院賞(大観賞)を受賞し、傘寿を迎えた2025年には「雪中花」が文部科学大臣賞を受賞しました。

当館で2014年に「藤枝の日本画家松本高明展」を開催して以来、12年ぶりとなる大規模な作品展を開催します。藤枝に移り住んで50年、傘寿を迎え、さらに円熟味を増した松本高明の“自然な自然を描いた”名画の数々をご鑑賞ください。



「初夏の花」  
第80回春の院展出品作品



「浄池」再興第96回院展 日本美術院賞受賞作品



「雪中花」再興第110回院展  
文部科学大臣賞受賞作品

2026.12.11(金) ▶ 2027.1.31(日) 博物館特別展「刀剣が語る駿河・遠江の戦国」・収蔵品展「田中城と藤枝宿の中近世史」

当館で2022年以来、4年ぶりとなる日本刀展では、島田鍛冶の刀剣や藤枝の郷土刀、徳川家康にゆかりある刀剣などを展示し、静岡ゆかりの刀工に光を当て、郷土刀の特徴や時代背景などを紹介します。また、刀剣を通して、戦国期を中心とした駿河・遠江の歴史を振り返ります。

【協力/日本美術刀剣保存協会 静岡県支部】



藤枝の大工棟梁が徳川家より拝領した家次の刀(室町時代) 個人蔵



藤枝宿重信鍛冶の脇差(幕末期) 当館蔵



蔵人源秀晴が岡部宿で作刀した脇差(江戸後期) 当館蔵



鐘 牛若と弁慶、秋草に鹿図(個人蔵)

2027.2.6(土) ▶ 4.11(日)

博物館特別展「ACTIVE ROCKIES」

藤枝出身の動物写真家・原田純夫 命と美の映像展

アメリカ・モンタナ州に暮らし、「マウンテンゴート」の写真家として世界で活躍する動物写真家の原田純夫は、1960年、船型屋敷で知られる藤枝市与左衛門の原田家に生まれました。1987年、北米ロッキー山脈の断崖絶壁に生息するマウンテンゴートを追い始め、以来40年、一貫してロッキーの自然を撮り続けています。1995年、『NATIONAL GEOGRAPHIC』にマウンテンゴートの写真が掲載され、日本人写真家として3人目となる快挙となりました。

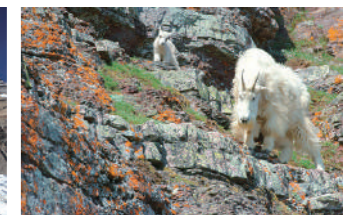
2014年、日本初となる個展「WILD ROCKIES」を郷里の当館で開催しました。2016年から4Kビデオカメラでの映像撮影を始め、表現の幅を広げたことで注目され、NHKから密着取材を受け、2024~2025年、動物番組「ワイルドライフ」や「ダーウィンが来た!」で放送され、反響を呼びました。国内で13年ぶりとなる第2弾の作品展では、ロッキー山脈の野生動物たちの躍動や、雄大で美しい大自然を、迫力ある映像と写真で紹介しします。



原田純夫(1960~)



Mt. Robson

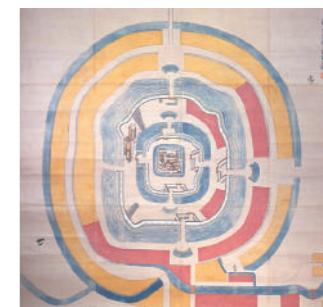


Mountain Goat Mom & Baby

当館の開館以来、長年にわたり収集してきた歴史資料・古典文学資料を展示し、藤枝・岡部の歴史を振り返ります。とくに、田中城と田中藩の資料、徳川家康と鷹狩に関する資料や、藤枝宿の紀行文と絵図・浮世絵などを中心に展示し、藤枝の中近世史の一コマをトピックで紹介しします。



田中藩祖・本多正重が関ヶ原合戦で使用した虎の旗指物(本多家寄贈)



江戸前期の駿州田中城図(藤枝市指定文化財)



卷子「鷹狩之図」江戸時代・当館蔵